

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年4月22日まで（2010年7月27日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	鉄道運営株 マザーファンド受益証券および鉄道産業株 マザーファンド受益証券
	鉄道運営株マザーファンド	世界各国（日本を含む）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
	鉄道産業株マザーファンド	世界各国（日本を含む）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・世界各国の鉄道関連株に投資し、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・株式への実質投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式等への実質投資は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。
	鉄道運営株マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式等への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
	鉄道産業株マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式等への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年4月22日および10月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益配分方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

グローバル鉄道関連株オープン

第18期（決算日：2019年4月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「グローバル鉄道関連株オープン」は、去る4月22日に第18期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCI ACWI (税引き後配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
14期(2017年4月24日)	10,206	500	13.9	22,382	15.3	97.6	—	1,500
15期(2017年10月23日)	10,518	1,000	12.9	26,045	16.4	97.9	—	1,392
16期(2018年4月23日)	10,165	0	△ 3.4	25,692	△ 1.4	95.4	—	1,231
17期(2018年10月22日)	9,568	0	△ 5.9	26,104	1.6	97.0	—	938
18期(2019年4月22日)	9,991	0	4.4	27,700	6.1	95.8	—	865

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ACWI (税引き後配当込み、円換算) は、MSCI ACWI (税引き後配当込み、米ドル建て) (出所：MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) M S C I A C W I (税引き後配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2018年10月22日	円 9,568	% —	26,104	% —	% 97.0	% —
10月末	9,313	△2.7	25,443	△2.5	97.0	—
11月末	9,709	1.5	26,143	0.2	97.4	—
12月末	8,885	△7.1	23,549	△9.8	97.0	—
2019年1月末	9,398	△1.8	25,008	△4.2	96.6	—
2月末	9,810	2.5	26,465	1.4	97.6	—
3月末	9,744	1.8	26,549	1.7	97.3	—
(期 末) 2019年4月22日	9,991	4.4	27,700	6.1	95.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第18期：2018年10月23日～2019年4月22日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第18期首	9,568円
-------	--------

第18期末	9,991円
-------	--------

既払分配金	0円
-------	----

騰落率	4.4%
-----	------

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.4%の上昇となりました。

▶ 基準価額の変動要因

上昇要因

世界株式の上昇等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

為替市況が対米ドルや対ユーロで円高に進んだこと等が基準価額の下落要因となりました。

第18期：2018年10月23日～2019年4月22日

▶ 投資環境について

▶ 株式市況

世界の株式市況は、米中間の貿易戦争に対する不透明感が続いたことや、国際通貨基金（IMF）が世界経済見通しを下方修正したこと、トルコにおけるサウジアラビア人ジャーナリスト失踪事件をうけた地政学リスクの高まり等を背景に期首から下落して推移しました。2019年に入ると、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融緩和的なスタンスや、米中間の貿易交渉の進展や、中国景気の回復への期待感等を受け株価は上昇して推移しました。

▶ 為替市況

為替市況は期首に比べ、円高・米ドル安、円高・ユーロ安となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ グローバル鉄道関連株オープン

鉄道運営株 マザーファンド受益証券および鉄道産業株 マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。また、為替についてはヘッジを行いませんでした。

各マザーファンドを50%程度ずつ組み入れ、高位の実質株式組入比率を維持しました。

(ご参考)

■ 業種別比率

	期首 (2018年10月22日)	期末 (2019年4月22日)
鉄道運営	48.8%	47.3%
施設/建設	21.2%	22.2%
車体組立	14.4%	14.3%
鉄道部品	12.6%	12.0%
現金等	3.0%	4.2%

■ 国・地域別比率

	期首 (2018年10月22日)	期末 (2019年4月22日)
日本	20.0%	19.1%
アメリカ	13.3%	12.9%
中国	8.1%	8.4%
インド	7.1%	8.3%
フランス	7.7%	6.8%
その他	40.8%	40.2%

(注) 比率は、マザーファンドの組入比率に基づき算出した実質ベースの数値です。

(注) 鉄道の業種分類は、三菱UFJ国際投信の独自基準です。詳細については、後記「業種別分類について」をご参照ください。

▶ 鉄道運営株 マザーファンド

基準価額は期首に比べ7.5%の上昇となりました。

当マザーファンドは、「鉄道運営」企業の株式等について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別しました。

当期は、個別企業のリサーチの結果、韓国の組入比率を引き上げた一方、政治的に不透明感のある欧州の組入比率を引き下げました。

主な銘柄入替のポイントは以下の通りです。

新規組入銘柄

CJ LOGISTICS

韓国の物流サービス会社。2019年3月に小包価格の値上げを行い、これが業績に好影響を与えるとの観点から組入れました。

以上のような投資判断を行ったことと合わせ、組入銘柄の株価上昇等により、基準価額は上昇しました。パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

プラス要因

銘柄

ANTOFAGASTA PLC

同社の主要な取扱産品である銅価格が堅調であったこと等が好感され、株価は上昇しました。

BTS GROUP HOLDINGS PCL-NVDR

同社の主要事業であるマストランジットの好調等が好感され、株価は上昇しました。

マイナス要因

銘柄

STOBART GROUP LTD

英国の欧州離脱問題に伴う業績不透明感等から、株価は下落しました。

▶ 鉄道産業株 マザーファンド

基準価額は期首に比べ3.3%の上昇となりました。

当マザーファンドは、「車体組立」、「鉄道部品」、「施設／建設」企業の株式等について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別しました。

当期は、インフラ建設等の進展が期待されるインドネシアの組入比率を引き上げた一方、相対的に魅力度の劣る日本の組入比率を引き下げました。

主な銘柄入替のポイントは以下の通りです。

新規組入銘柄

WIJAYA KARYA BETON TBK PT

インドネシアにおいてインフラ建設の進展への期待感が高まると判断し、組入れました。

売却銘柄

BABCOCK INTL GROUP PLC

英国の欧州離脱問題に伴う混乱が業績に悪影響を与えると判断し、売却しました。

以上のような投資判断を行ったことと合わせ、組入銘柄の株価上昇等により、基準価額は上昇しました。パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

プラス要因

銘柄

WIJAYA KARYA PERSERO TBK PT

インドネシアでのインフラ建設の進展への期待や好調な受注等が好感され、株価は上昇しました。

WIJAYA KARYA BETON TBK PT

インドネシアでのインフラ建設の進展への期待や好調な業績等が好感され、株価は上昇しました。

マイナス要因

銘柄

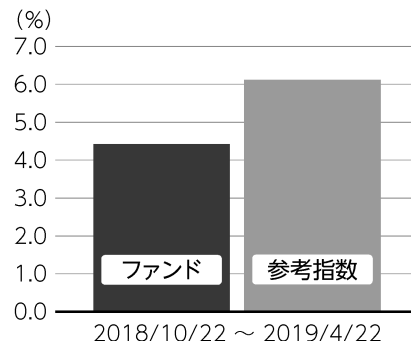
GREENBRIER COMPANIES INC

欧州事業の不振等が嫌気され、株価は下落しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は、MSCI ACWI（税引き後配当込み、円換算）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第18期
	2018年10月23日～2019年4月22日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	108

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ グローバル鉄道関連株オープン

今後の運用方針

引き続き、ファンドの純資産総額に対して鉄道運営株、マザーファンド受益証券、鉄道産業株、マザーファンド受益証券へ50%程度ずつ投資を行い、各投資割合が一定の範囲内となるように組入比率の調整を行います。

▶ 鉄道運営株 マザーファンド

運用環境の見通し

貨物に関しては引き続きモーダルシフト（輸送手段の転換）の動きが世界的に見られることから、安定的な伸びが見込まれます。

旅客については景気の減速時においても安定成長が見込まれます。新興国を中心に地下鉄などの新路線が建設されているほか、景気刺激策の一環として中・高速鉄道の計画も散見され、今後も事業機会が増えることが期待されます。

今後の運用方針

引き続き、長期的に安定した需要が存在すると見込まれている鉄道運営株について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別していく方針です。

▶ 鉄道産業株 マザーファンド

運用環境の見通し

新興国を中心に地下鉄などの新路線が建設されているほか、景気刺激策の一環として中・高速鉄道の計画も散見されます。先進国においても設備更新等をはじめとした新たなプロジェクトが発生しており、事業機会が増えています。

今後の運用方針

引き続き、長期的に安定した需要が存在すると見込まれている鉄道産業株について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別していく方針です。

特に新興国における新規鉄道敷設、先進国における設備更新の恩恵を受けやすい銘柄を中心に選別的に投資を行う方針です。

2018年10月23日～2019年4月22日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	84	0.886	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(41)	(0.430)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(41)	(0.430)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.031	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(3)	(0.031)	
(c) 有価証券取引税	1	0.006	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.006)	
(d) その他費用	21	0.222	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(20)	(0.215)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	109	1.145	

期中の平均基準価額は、9,522円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

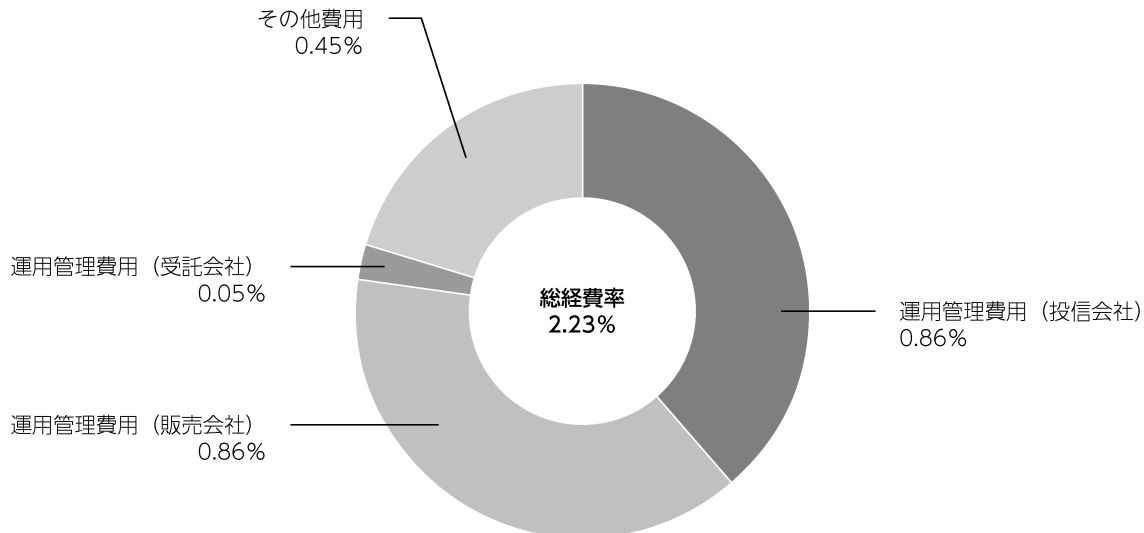
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.23%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2018年10月23日～2019年4月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
鉄道運営株 マザーファンド	3,414	7,377	35,741	75,808
鉄道産業株 マザーファンド	10,524	16,997	39,489	65,577

○株式売買比率

(2018年10月23日～2019年4月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	鉄道運営株 マザーファンド	鉄道産業株 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	97,847千円	86,173千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	429,751千円	424,733千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.22	0.20

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月23日～2019年4月22日)

利害関係人との取引状況

<グローバル鉄道関連株オープン>

該当事項はございません。

<鉄道運営株 マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 10	百万円 —	% —	百万円 87	百万円 3	% 3.4
為替直物取引	73	—	—	136	26	19.1

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<鉄道産業株 マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	21	—	—	64	2	3.1
為替直物取引	55	5	9.1	78	7	9.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	270千円
うち利害関係人への支払額 (B)	4千円
(B) / (A)	1.7%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年4月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
鉄道運営株 マザーファンド	224,482	192,154	428,734
鉄道産業株 マザーファンド	276,729	247,764	428,087

○投資信託財産の構成

(2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
鉄道運営株 マザーファンド	千円 428,734	% 48.9
鉄道産業株 マザーファンド	428,087	48.8
コール・ローン等、その他	20,253	2.3
投資信託財産総額	877,074	100.0

(注) 鉄道運営株 マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (355,564千円) の投資信託財産総額 (440,443千円) に対する比率は80.7%です。

(注) 鉄道産業株 マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (328,767千円) の投資信託財産総額 (433,153千円) に対する比率は75.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=111.99円	1 カナダドル=83.71円	1 ブラジルレアル=28.50円	1 ユーロ=125.88円
1 イギリスポンド=145.40円	1 スイスフラン=110.37円	1 スウェーデンクローネ=12.04円	1 オーストラリアドル=80.05円
1 ニューゼalandドル=74.88円	1 香港ドル=14.27円	1 シンガポールドル=82.68円	1 マレーシアリングギット=27.10円
1 タイバーツ=3.51円	1 フィリピンペソ=2.17円	100インドネシアルピア=0.80円	100韓国ウォン=9.85円
1 ニュー台湾ドル=3.63円	1 インドルピー=1.63円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	877,074,908
コール・ローン等	14,307,275
鉄道運営株 マザーファンド(評価額)	428,734,752
鉄道産業株 マザーファンド(評価額)	428,087,359
未収入金	5,945,522
(B) 負債	11,593,061
未払解約金	3,750,195
未払信託報酬	7,795,648
未払利息	25
その他未払費用	47,193
(C) 純資産総額(A-B)	865,481,847
元本	866,299,355
次期繰越損益金	△ 817,508
(D) 受益権総口数	866,299,355口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,991円

<注記事項>

- ①期首元本額 980,663,389円
 期中追加設定元本額 5,300,375円
 期中一部解約元本額 119,664,409円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9991円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は817,508円です。

③分配金の計算過程

項 目	2018年10月23日～ 2019年4月22日
費用控除後の配当等収益額	5,991,404円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	172,516円
分配準備積立金額	3,249,062円
当ファンドの分配対象収益額	9,412,982円
1万口当たり収益分配対象額	108円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

○損益の状況 (2018年10月23日～2019年4月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 3,626
支払利息	△ 3,626
(B) 有価証券売買損益	44,383,000
売買益	46,756,811
売買損	△ 2,373,811
(C) 信託報酬等	△ 7,842,841
(D) 当期損益金(A+B+C)	36,536,533
(E) 前期繰越損益金	△90,282,957
(F) 追加信託差損益金	52,928,916
(配当等相当額)	(166,796)
(売買損益相当額)	(52,762,120)
(G) 計(D+E+F)	△ 817,508
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 817,508
追加信託差損益金	52,928,916
(配当等相当額)	(172,516)
(売買損益相当額)	(52,756,400)
分配準備積立金	9,240,466
繰越損益金	△62,986,890

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

[お知らせ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

鉄道運営株 マザーファンド

《第18期》決算日2019年4月22日

[計算期間：2018年10月23日～2019年4月22日]

「鉄道運営株 マザーファンド」は、4月22日に第18期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界各国（日本を含む）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資は、制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式等への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
14期(2017年4月24日)	18,255		17.8	98.5	—	742
15期(2017年10月23日)	20,980		14.9	98.7	—	690
16期(2018年4月23日)	20,509	△	2.2	96.4	—	607
17期(2018年10月22日)	20,761		1.2	98.1	—	466
18期(2019年4月22日)	22,312		7.5	95.5	—	428

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2018年10月22日	円 20,761	% —	% —
10月末	20,479	△1.4	98.1
11月末	21,515	3.6	99.6
12月末	19,819	△4.5	98.2
2019年1月末	21,258	2.4	97.7
2月末	22,182	6.8	98.9
3月末	22,064	6.3	98.5
(期 末) 2019年4月22日	22,312	7.5	98.2
		95.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

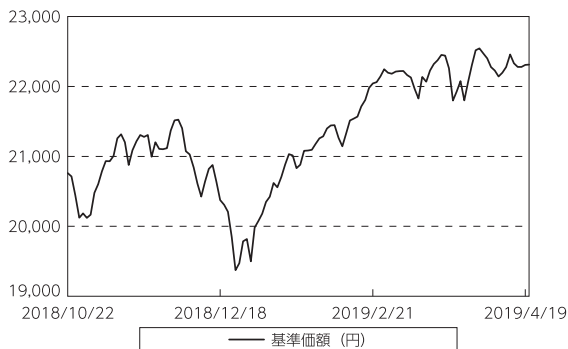
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.5%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎株式市況

・世界の株式市況は、米中間の貿易戦争に対する不透明感が続いたことや、国際通貨基金（IMF）が世界経済見通しを下方修正したこと、トルコにおけるサウジアラビア人ジャーナリスト失踪事件をうけた地政学リスクの高まり等を背景に期首から下落して推移しました。2019年に入ると、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融緩和的なスタンスや、米中間の貿易交渉の進展や、中国景気の回復への期待感等を受け株価は上昇して推移しました。

◎為替市況

・為替市況は期首に比べ、円高・米ドル安、円高・ユーロ安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・当マザーファンドは、「鉄道運営」企業の株式等について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別しました。
・当期は、個別企業のリサーチの結果、韓国の組入比率を引き上げた一方、政治的に不透明感の

ある欧州の組入比率を引き下げました。

主な銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎新規組入銘柄

・ CJ LOGISTICS

韓国の物流サービス会社。2019年3月に小包価格の値上げを行い、これが業績に好影響を与えるとの観点から組入れました。

以上のような投資判断を行ったことと合わせ、組入銘柄の株価上昇等により、基準価額は上昇しました。パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

◎プラス要因

(銘柄)

・ ANTOFAGASTA PLC

同社の主要な取扱産品である銅価格が堅調であったこと等が好感され、株価は上昇しました。

・ BTS GROUP HOLDINGS PCL-NVDR

同社の主要事業であるマストランジットの好調等が好感され、株価は上昇しました。

◎マイナス要因

(銘柄)

・ STOBART GROUP LTD

英国の欧州離脱問題に伴う業績不透明感等から、株価は下落しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ 貨物に関しては引き続きモーダルシフト（輸送手段の転換）の動きが世界的に見られることから、安定的な伸びが見込まれます。
- ・ 旅客については景気の減速時においても安定成長が見込まれます。新興国を中心に地下鉄などの新路線が建設されているほか、景気刺激策の一環として中・高速鉄道の計画も散見され、今後も事業機会が増えることが期待されます。

◎今後の運用方針

- ・ 引き続き、長期的に安定した需要が存在すると見込まれている鉄道運営株について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年10月23日～2019年4月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 7 (7)	% 0.035 (0.035)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.005 (0.005)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	51 (51)	0.239 (0.239)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	59	0.279	
期中の平均基準価額は、21,321円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年10月23日～2019年4月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 1	千円 6,293
	アメリカ	百株 —	千アメリカドル —	百株 17	千アメリカドル 87
外 国	カナダ	—	千カナダドル —	3	千カナダドル 49
	ブラジル	—	千ブラジルレアル —	47	千ブラジルレアル 91
	ユーロ	—	千ユーロ —	—	千ユーロ —
	ドイツ	—	—	37	198
	イタリア	—	—	60	3
	フランス	—	—	21	26
	イギリス	—	千イギリスポンド —	84	千イギリスポンド 29
	スイス	—	千スイスフラン —	4	千スイスフラン 64
	オーストラリア	—	千オーストラリアドル —	132	千オーストラリアドル 56
	ニュージーランド	—	千ニュージーランドドル —	6	千ニュージーランドドル 22
	香港	—	千香港ドル —	1,165	千香港ドル 680
	シンガポール	—	千シンガポールドル —	60	千シンガポールドル 13
	タイ	—	千タイバーツ —	248 (—)	千タイバーツ (13)
	インドネシア	—	千インドネシアルピア —	1,232	千インドネシアルピア 502,930
韓国	6	千韓国ウォン 109,863	17	千韓国ウォン 17,517	
インド	— (40)	千インドルピー (—)	—	千インドルピー —	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外 国	タイ	証券 — (39, 901)	千タイバーツ — (13)	証券 — (118, 337)	千タイバーツ — (1)

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株主割当および権利行使等による増減分です。

○株式売買比率

(2018年10月23日～2019年4月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	97, 847千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	429, 751千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 22

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月23日～2019年4月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	10	—	—	87	3	3. 4
	73	—	—	136	26	19. 1

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	150千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2千円
(B) / (A)	1. 7%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2019年4月22日現在)

国内株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
陸運業 (100.0%)				
東京急行電鉄		5.4	4.9	8,692
小田急電鉄		4.1	4.1	10,377
東日本旅客鉄道		1.3	1.2	12,162
西日本旅客鉄道		1.7	1.7	13,798
東海旅客鉄道		0.7	0.6	14,385
阪急阪神ホールディングス		3.1	2.6	10,465
合 計	株 数 ・ 金 額	16	15	69,880
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	6	< 16.3% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
CSX CORP	30	27	213	23,922	運輸
NORFOLK SOUTHERN CORP	7	6	135	15,122	運輸
UNION PACIFIC CORP	5	4	87	9,832	運輸
GATX CORP	7	4	36	4,040	資本財
GENESEE & WYOMING INC-CL A	9	7	64	7,231	運輸
GLOBALTRA-SPONS GDR REG S	81	73	72	8,091	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	142 124	609	68,241	
		6	6	<15.9%>	
(カナダ)			千カナダドル		
CANADIAN NATL RAILWAY CO	15	13	163	13,646	運輸
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	6	5	144	12,137	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	21 2	18	25,783	
		2	2	<6.0%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル		
CCR SA	244	244	292	8,330	運輸
WILSON SONS LTD-BDR	55	55	221	6,317	運輸
RUMO SA	363	316	564	16,084	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	662 3	615	1,078	30,732
		3	3	<7.2%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
VTG AG	37	—	—	—	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	37 1	—	—	—
		1	—	<-1%>	
(ユーロ…イタリア)					
FNM SPA	1,372	1,312	66	8,411	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,372 1	1,312	66	8,411
		1	1	<2.0%>	
(ユーロ…フランス)					
GETLINK SE	79	57	81	10,197	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	79 1	57	81	10,197
		1	1	<2.4%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,490 3	1,370	147	18,608
		3	2	<4.3%>	
(イギリス)			千イギリスポンド		
NATIONAL EXPRESS GROUP PLC	148	134	53	7,844	運輸
STAGECOACH GROUP PLC	289	289	33	4,934	運輸
GO-AHEAD GROUP PLC	22	22	41	6,091	運輸
ANTOFAGASTA PLC	134	118	120	17,452	素材
STOBART GROUP LTD	295	241	36	5,363	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	891 5	807	286	41,685
		5	5	<9.7%>	
(スイス)			千スイスフラン		
KUEHNE + NAGEL INTL AG-REG	6	1	27	3,048	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6 1	1	27	3,048
		1	1	<0.7%>	
(オーストラリア)			千オーストラリアドル		
AURIZON HOLDINGS LTD	156	24	11	906	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	156 1	24	11	906
		1	1	<0.2%>	

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額	金額	
(ニュージーランド) MAINFREIGHT LTD	百株 58	百株 51	千ニュージーランドドル 184	千円 13,817	運輸	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	58 1	51 1	184 -	13,817 <3.2%>	
(香港) MTR CORP YANZHOU COAL MINING CO-H GUANGSHEN RAILWAY CO LTD-H CHINA SHENHUA ENERGY CO-H NWS HOLDINGS LTD TIBET WATER RESOURCES LTD	215 640 1,220 290 588 1,110	150 640 1,080 290 468 270	千香港ドル 711 562 315 515 786 61	10,156 8,027 4,500 7,357 11,226 882	運輸 エネルギー 運輸 エネルギー 資本財 食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,063 6	2,898 6	2,953 -	42,150 <9.8%>	
(シンガポール) COMFORTDELGRO CORP LTD	97	37	千シンガポールドル 9	798	運輸	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	97 1	37 1	9 -	798 <0.2%>	
(タイ) BTS GROUP HOLDINGS PCL-NVDR BANGKOK EXPRESSWAY AND METRO	3,423 3,430	3,423 3,182	千タイバート 3,936 3,277	13,817 11,505	運輸 運輸	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,853 2	6,605 2	7,214 -	25,322 <5.9%>	
(フィリピン) AYALA CORPORATION	59	59	千フィリピンペソ 5,346	11,600	各種金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	59 1	59 1	5,346 -	11,600 <2.7%>	
(インドネシア) BUKIT ASAM TBK PT	4,472	3,240	千インドネシアルピア 1,279,800	10,238	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,472 1	3,240 1	1,279,800 -	10,238 <2.4%>	
(韓国) CJ LOGISTICS MACQUARIE KOREA INFRA FUND	- 130	6 113	千韓国ウォン 109,140 121,518	10,750 11,969	運輸 各種金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	130 1	119 2	230,658 -	22,719 <5.3%>	
(インド) RELIANCE INFRASTRUCTURE LTD CONTAINER CORP OF INDIA LTD GATEWAY DISTRIIPARKS LTD	69 162 214	69 203 214	千インドルピー 843 10,591 3,110	1,375 17,264 5,070	公益事業 運輸 運輸	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	446 3	487 3	14,545 -	23,709 <5.5%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	19,551 37	16,460 37	- -	339,365 <79.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国新株予約権証券

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			
		証 券 数	証 券 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(タイ) BTS GROUP HOLDINGS PCL-CW	証券 118,337	証券 39,901	千タイバーツ 43	千円 154	
合 計	証券数・金額 118,337	証券 39,901	43	154	
	銘柄数<比率>	1	—	<0.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 409,246	% 92.9
新株予約権証券	154	0.0
コール・ローン等、その他	31,043	7.1
投資信託財産総額	440,443	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(355,564千円)の投資信託財産総額(440,443千円)に対する比率は80.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=111.99円	1カナダドル=83.71円	1ブラジルレアル=28.50円	1ユーロ=125.88円
1イギリスポンド=145.40円	1スイスフラン=110.37円	1オーストラリアドル=80.05円	1ニュージーランドドル=74.88円
1香港ドル=14.27円	1シンガポールドル=82.68円	1タイバーツ=3.51円	1フィリピンペソ=2.17円
100インドネシアルピア=0.80円	100韓国ウォン=9.85円	1インドルピー=1.63円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	440,443,590
コール・ローン等	29,799,549
株式(評価額)	409,246,060
新株予約権証券(評価額)	154,057
未収配当金	1,243,924
(B) 負債	11,702,980
未払金	10,821,524
未払解約金	881,450
未払利息	6
(C) 純資産総額(A-B)	428,740,610
元本	192,154,335
次期繰越損益金	236,586,275
(D) 受益権総口数	192,154,335口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,312円

<注記事項>

- ①期首元本額 224,482,037円
 期中追加設定元本額 3,414,007円
 期中一部解約元本額 35,741,709円
 また、1口当たり純資産額は、期末2,2312円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル鉄道関連株オープン 192,154,335円

○損益の状況 (2018年10月23日～2019年4月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,818,493
受取配当金	3,772,548
受取利息	40,744
その他収益金	5,761
支払利息	△ 560
(B) 有価証券売買損益	28,353,345
売買益	45,905,973
売買損	△ 17,552,628
(C) 保管費用等	△ 1,048,413
(D) 当期損益金(A+B+C)	31,123,425
(E) 前期繰越損益金	241,566,552
(F) 追加信託差損益金	3,963,496
(G) 解約差損益金	△ 40,067,198
(H) 計(D+E+F+G)	236,586,275
次期繰越損益金(H)	236,586,275

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

鉄道産業株 マザーファンド

《第18期》決算日2019年4月22日

[計算期間：2018年10月23日～2019年4月22日]

「鉄道産業株 マザーファンド」は、4月22日に第18期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界各国（日本を含む）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資は、制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式等への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
14期(2017年4月24日)	17,089		12.5	98.7	—	743
15期(2017年10月23日)	19,354		13.3	98.2	—	694
16期(2018年4月23日)	18,801	△	2.9	96.2	—	611
17期(2018年10月22日)	16,721	△	11.1	97.7	—	462
18期(2019年4月22日)	17,278		3.3	98.0	—	428

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	
				式 率
(期 首) 2018年10月22日	円 16,721	—	% 97.7	% —
10月末	16,065	△3.9	96.3	—
11月末	16,680	△0.2	98.6	—
12月末	15,179	△9.2	98.1	—
2019年1月末	15,901	△4.9	96.3	—
2月末	16,667	△0.3	98.6	—
3月末	16,573	△0.9	98.4	—
(期 末) 2019年4月22日	17,278	3.3	98.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ3.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎株式市況

・世界の株式市況は、米中間の貿易戦争に対する不透明感が続いたことや、国際通貨基金（IMF）が世界経済見通しを下方修正したこと、トルコにおけるサウジアラビア人ジャーナリスト失踪事件をうけた地政学リスクの高まり等を背景に期首から下落して推移しました。2019年に入ると、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融緩和的なスタンスや、米中間の貿易交渉の進展や、中国景気の回復への期待感等を受け株価は上昇して推移しました。

◎為替市況

・為替市況は期首に比べ、円高・米ドル安、円高・ユーロ安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・当マザーファンドは、「車体組立」、「鉄道部品」、「施設／建設」企業の株式等について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別しました。

・当期は、インフラ建設等の進展が期待されるインドネシアの組入比率を引き上げた一方、相対

的に魅力度の劣る日本の組入比率を引き下げました。

主な銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎新規組入銘柄

- ・ WIJAYA KARYA BETON TBK PT
インドネシアにおいてインフラ建設の進展への期待感が高まると判断し、組入れました。

◎売却銘柄

- ・ BABCOCK INTL GROUP PLC
英国の欧州離脱問題に伴う混乱が業績に悪影響を与えると判断し、売却しました。

以上のような投資判断を行ったことと合わせ、組入銘柄の株価上昇等により、基準価額は上昇しました。パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

◎プラス要因

(銘柄)

- ・ WIJAYA KARYA PERSERO TBK PT
インドネシアでのインフラ建設の進展への期待や好調な受注等が好感され、株価は上昇しました。
- ・ WIJAYA KARYA BETON TBK PT
インドネシアでのインフラ建設の進展への期待や好調な業績等が好感され、株価は上昇しました。

◎マイナス要因

(銘柄)

- ・ GREENBRIER COMPANIES INC
欧州事業の不振等が嫌気され、株価は下落しました。

◎今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ 新興国を中心に地下鉄などの新路線が建設されているほか、景気刺激策の一環として中・高速鉄道の計画も散見されます。先進国においても設備更新等をはじめとした新たなプロジェクトが発生しており、事業機会が増えています。

◎今後の運用方針

- ・ 引き続き、長期的に安定した需要が存在すると見込まれている鉄道産業株について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別していく方針です。
- ・ 特に新興国における新規鉄道敷設、先進国における設備更新の恩恵を受けやすい銘柄を中心に選別的に投資を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年10月23日～2019年4月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 4 (4)	% 0.027 (0.027)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.006 (0.006)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	32 (32) (1)	0.198 (0.194) (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	37	0.231	
期中の平均基準価額は、16,270円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年10月23日～2019年4月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 0.1	千円 1,205	千株 12	千円 24,230
	アメリカ	百株 38 (0.2)	千アメリカドル 38 (-)	百株 17	千アメリカドル 43
外 国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	—	—	24	30
	フランス	—	—	15	97
	スペイン	—	—	—	—
		(19)	(0.70494)	(19)	(0.70494)
	イギリス	—	千イギリスポンド —	80	千イギリスポンド 33
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローネ —	5	千スウェーデンクローネ 72
	オーストラリア	—	千オーストラリアドル —	38	千オーストラリアドル 27
	香港	140	千香港ドル 114	470	千香港ドル 220
	マレーシア	—	千マレーシアリングギット —	532	千マレーシアリングギット 112
	タイ	—	千タイバーツ —	76	千タイバーツ 197
	インドネシア	21,600	千インドネシアルピア 1,817,870	—	千インドネシアルピア —
	韓国	—	千韓国ウォン —	13	千韓国ウォン 28,669
	インド	—	千インドルピー —	15	千インドルピー 1,337

(注) 金額は受渡金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2018年10月23日～2019年4月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	86,173千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	424,733千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月23日～2019年4月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	21	—	—	64	2	3.1
為替直物取引	55	5	9.1	78	7	9.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	119千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2千円
(B) / (A)	1.8%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年4月22日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
建設業 (16.0%)				
大豊建設	2.2	2.2	6,479	
東鉄工業	3.6	2.8	8,848	
ガラス・土石製品 (7.7%)				
MARUWA	1.4	1.1	7,337	
鉄鋼 (一%)				
日本製鉄	1.7	—	—	
機械 (10.8%)				
ナブテスコ	3	1.6	5,536	
日本精工	2.7	1.8	2,138	
ジェイテクト	2.8	1.8	2,703	
電気機器 (59.1%)				
日立製作所	3	3	10,941	
三菱電機	10.2	7.4	11,259	
富士電機	2	1.7	5,865	
安川電機	1.3	1.3	5,538	
日本電産	0.6	0.7	11,074	
オムロン	1.3	0.7	4,256	
日本信号	9	7.4	7,651	
輸送用機器 (6.4%)				
川崎重工業	2.9	2.3	6,182	
合 計	株 数 ・ 金 額	47	35	95,809
	銘柄 数 < 比 率 >	15	14	< 22.4% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株数	株数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CATERPILLAR INC	12	12	174	19,586	資本財	
GENERAL ELECTRIC CO	—	34	32	3,602	資本財	
FREIGHTCAR AMERICA INC	38	38	28	3,149	資本財	
ANDERSONS INC/THE	13	13	43	4,870	食品・生活必需品小売り	
WABTEC CORP	8	8	69	7,741	資本財	
HOLLYSYS AUTOMATION TECHNOLO	15	6	14	1,593	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
GREENBRIER COMPANIES INC	36	32	113	12,706	資本財	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	124	145	475	53,250	
		6	7	—	<12.4%>	
(カナダ)			千カナダドル			
BOMBARDIER INC-B	188	188	51	4,312	資本財	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	188	188	51	4,312	
		1	1	—	<1.0%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
SIEMENS AG-REG	2	2	29	3,753	資本財	
SCHALTBAU HOLDING AG	9	9	27	3,420	資本財	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	12	12	56	7,173	
		2	2	—	<1.7%>	
(ユーロ…イタリア)						
ANSALDO STS SPA	24	—	—	—	運輸	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	24	—	—	—	
		1	—	—	<—%>	
(ユーロ…フランス)						
VINCI SA	22	16	151	19,010	資本財	
THALES SA	17	14	155	19,558	資本財	
ALSTOM	26	19	80	10,098	資本財	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	66	51	386	48,667	
		3	3	—	<11.4%>	
(ユーロ…スペイン)						
ACS ACTIVIDADES CONS Y SERV	19	19	78	9,925	資本財	
CONSTRUCC Y AUX DE FERROCARR	7	7	33	4,236	資本財	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	27	27	112	14,162	
		2	2	—	<3.3%>	
(ユーロ…オーストリア)						
SEMPERIT AG HOLDING	17	17	24	3,097	資本財	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	17	17	24	3,097	
		1	1	—	<0.7%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	147	108	580	73,101	
		9	8	—	<17.1%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
BALFOUR BEATTY PLC	83	48	12	1,843	資本財	
BABCOCK INTL GROUP PLC	45	—	—	—	商業・専門サービス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	129	48	12	1,843	
		2	1	—	<0.4%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローネ			
SKF AB-B SHARES	12	7	137	1,658	資本財	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	12	7	137	1,658	
		1	1	—	<0.4%>	

銘柄	株数	当 期 末			業 種 等
		株数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円	商業・専門サービス
DOWNER EDI LTD	91	53	41	3,330	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	91 1	53 1	41 -	
(香港)			千香港ドル		
MAANSHAN IRON & STEEL-H	1,240	1,000	411	5,864	素材
CHINA RAILWAY GROUP LTD-H	1,110	1,110	710	10,137	資本財
CRRC CORP LTD - H	838	978	705	10,067	資本財
ZHUZHOU CRRC TIMES ELECTRI-H	85	85	352	5,033	資本財
CHINA ZHONGWANG HOLDINGS LTD	652	652	290	4,149	素材
BEIJING URBAN CONSTRUCTION-H	620	620	172	2,459	資本財
CHINA RAILWAY SIGNAL & COM-H	1,760	1,530	971	13,864	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,305 7	5,975 7	3,614 -	51,576 <12.0%>
(マレーシア)			千マレーシアリンギット		
GAMUDA BHD	1,067	881	271	7,353	資本財
MMC CORP BHD	640	484	50	1,364	資本財
IJM CORP BHD	687	497	109	2,963	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,394 3	1,862 3	431 -	11,680 <2.7%>
(タイ)			千タイバーツ		
SINO THAI ENGR & CONSTR-NVDR	923	923	2,332	8,186	資本財
CH. KARNCHANG PUBLIC CO-NVDR	1,325	1,249	3,153	11,069	資本財
UNIQUE ENGINEERING & CO-NVDR	672	672	698	2,453	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,920 3	2,844 3	6,185 -	21,709 <5.1%>
(インドネシア)			千インドネシアルピア		
ADHI KARYA PERSERO TBK PT	2,095	5,495	989,220	7,913	資本財
WIJAYA KARYA PERSERO TBK PT	1,482	4,682	1,133,044	9,064	資本財
WIJAYA KARYA BETON TBK PT	-	15,000	952,500	7,620	素材
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,577 2	25,177 3	3,074,764 -	24,598 <5.7%>
(韓国)			千韓国ウォン		
HDC HOLDINGS CO LTD	3	-	-	-	資本財
LS INDUSTRIAL SYSTEMS	9	9	48,058	4,733	資本財
HYUNDAI ENGINEERING & CONST	7	7	38,775	3,819	資本財
DONG-AH GEOLOGICAL ENGINEERI	55	47	84,609	8,333	資本財
HANIL FORGING INDUSTRIAL CO	144	144	22,171	2,183	自動車・自動車部品
HDC HYUNDAI DEVELOPMENT CO-E	8	6	27,599	2,718	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	228 6	215 5	221,213 -	21,789 <5.1%>
(台湾)			千ニュー台湾ドル		
CTCI CORP	410	410	1,937	7,032	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	410 1	410 1	1,937 -	7,032 <1.6%>
(インド)			千インドルピー		
LARSEN & TOUBRO LTD	65	59	8,100	13,203	資本財
BHARAT FORGE LTD	132	121	6,100	9,944	自動車・自動車部品
BEML LTD	40	40	3,821	6,229	資本財
ESCORTS LTD	59	59	4,562	7,436	資本財
SIMPLEX INFRASTRUCTURES LTD	76	76	1,331	2,169	資本財
TITAGARH WAGONS LTD	379	379	2,584	4,212	資本財

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(インド) TEXMACO RAIL & ENGINEERING L	百株 425	百株 425	千インドルピー 2,896	千円 4,720	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 1,178	1,162	29,396	47,916	
	銘 柄 数 < 比 率 > 7	7	—	< 11.2% >	
合 計	株 数 ・ 金 額 17,708	38,200	—	323,799	
	銘 柄 数 < 比 率 > 49	48	—	< 75.6% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 419,608	% 96.9
コール・ローン等、その他	13,545	3.1
投資信託財産総額	433,153	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（328,767千円）の投資信託財産総額（433,153千円）に対する比率は75.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=111.99円	1 カナダドル=83.71円	1 ユーロ=125.88円	1 イギリスポンド=145.40円
1 スウェーデンクローネ=12.04円	1 オーストラリアドル=80.05円	1 香港ドル=14.27円	1 マレーシアリンギット=27.10円
1 タイバーツ=3.51円	100インドネシアルピア=0.80円	100韓国ウォン=9.85円	1 ニュー台湾ドル=3.63円
1 インドルピー=1.63円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	433,153,146
コール・ローン等	6,435,038
株式(評価額)	419,608,431
未収入金	5,007,752
未収配当金	2,101,925
(B) 負債	5,064,081
未払解約金	5,064,072
未払利息	9
(C) 純資産総額(A-B)	428,089,065
元本	247,764,417
次期繰越損益金	180,324,648
(D) 受益権総口数	247,764,417口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,278円

<注記事項>

- ①期首元本額 276,729,137円
 期中追加設定元本額 10,524,341円
 期中一部解約元本額 39,489,061円
 また、1口当たり純資産額は、期末17,278円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 グローバル鉄道関連株オープン 247,764,417円

○損益の状況 (2018年10月23日～2019年4月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,898,222
受取配当金	3,859,823
受取利息	39,584
支払利息	△ 1,185
(B) 有価証券売買損益	10,919,457
売買益	43,744,573
売買損	△ 32,825,116
(C) 保管費用等	△ 865,468
(D) 当期損益金(A+B+C)	13,952,211
(E) 前期繰越損益金	185,988,066
(F) 追加信託差損益金	6,473,074
(G) 解約差損益金	△ 26,088,703
(H) 計(D+E+F+G)	180,324,648
次期繰越損益金(H)	180,324,648

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。